

社会科学学習指導案

指導者 安芸高田市立八千代中学校
教諭 丸山 博章

- 1 日 時 平成 26 年 12 月 17 日 (水) 第 3 校時
- 2 学年・学級 第 2 学年 (男子 10 名, 女子 8 名) 計 18 名
- 3 単 元 名 とらえよう! 「近世の日本」の特色 (日本文教出版)

4 単元設定の理由

○教材観

本単元は、学習指導要領の歴史的分野の内容「(1) 歴史のとらえ方」を受けて設定された。中学校学習指導要領解説社会編では、時代の特色を捉えさせることについて、「学習した内容の比較や関連付け、総合などを通して、政治の展開、産業の発達、社会の様子、文化の特色など他の時代との共通点や相違点に着目しながら、『つまりこの時代は』『この時代を代表するものは』など」と「言葉や図で表したり、互いに意見交換したりする学習活動」を通して行う必要があると示している。

中学校学習指導要領において、「時代」は、政治史を中心として区分されている。また、政治は産業や文化などにも大きな影響を与えており、その関連を明らかにして、政治を軸として一つにまとめることが時代の特色をとらえることであると考えられる。

近世とは、一般的に安土桃山時代から江戸時代までを指している。近世の特色は『幕藩体制』に収斂され、鎖国制、石高制、兵農分離の 3 点が幕藩体制成立の要素として挙げられる。中心となる政治的な要素を鎖国制と石高制、その二つを成立させた要因としての兵農分離という形で 3 点を整理し、文化・産業と関連付けることで、近世の特色を考えた。つまり、本単元では、「幕藩体制という強固な統治機構がもたらす社会の安定によって、文化や産業が発展した一方、厳しい統治の中で農民の生活は厳しい時代であった。」と近世の特色をまとめることとする。

○生徒観

5 月に実施した安芸高田市学力調査では、社会科の学級平均が 59.1 で全国平均を 9 ポイント上回り、基礎的・基本的な学力は身に付いているといえる。一方で、解答を個別に分析すると最も正答率の低い問題が歴史的分野の「室町時代の政治・経済・社会・文化について理解している。」という時代全体に関する理解を求める問題であった。また、本単元の学習前に行った歴史的分野における時代の特色をとらえる力を調べたプレテストでは、個別の事象の解釈を総合して時代の特色を説明する「時代解釈」についての問題は正答率 39% で、「時代解釈」から演繹的に歴史的事象を説明する問題は正答率 22% であった。このことから、時代の特色をとらえる力は弱いことが分かる。

○指導観

時代の特色をとらえる学習は、「さまざまな要素ごとの事象解釈を獲得する学習過程」「前の時代と異なっているところを捉える学習過程」「時代の特色としてまとめる学習過程」という三段階構成で行う。それぞれ、「政治」「産業」「文化」「百姓の暮らし」という時代の特色をとらえるために必要な要素ごとに知識を捉えさせる段階、要素ごとに中世と比較して特色を浮き彫りにさせる段階、政治を中心に要素を結び付けて一つにまとめる段階である。以上の学習過程を通して、より質の高い時代解釈としての近世の特色をとらえさせる。また各段階において、生徒の比較や関連付けといった思考を授業の展開に沿って支援する、シンキングツールを用いたワークシートである「シンキングシート」を開発し活用させる。

5 単元の目標

学習した内容を活用して近世を大観し表現する活動を通して、近世という時代の特色をとらえる。

6 単元の評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象について の知識・理解
・歴史的事象の関連についてシンキングシートにまとめようとしている。	・歴史的事象の関連についてシンキングシートを活用して理解し、その知識を身に付けている。	・中世の資料から、それぞれの要素について近世との共通点や相違点を読み取っている。	・時代の特色の要素について政治を中心に関連付け、一つの文章にまとめて表現している。

7 指導と評価の計画（全4時間）

次	学習内容	評 価					
		関	思	技	知	評価規準	評価方法
1	さまざまな要素ごとの事象解釈を獲得する学習過程【政治】（1）	○				・歴史的事象の関連についてシンキングシートにまとめようとしている。	行動観察 シンキングシート ①
	さまざまな要素ごとの事象解釈を獲得する学習過程【文化・産業・百姓の暮らし】（1）				○	・歴史的事象の関連についてシンキングシートを活用して理解し、その知識を身に付けている。	シンキングシート ②
2	前の時代と異なっているところを捉える学習過程（1）			○		・中世の資料から、それぞれの要素について近世との共通点や相違点を読み取っている。	発表内容 シンキングシート ③
3	時代の特色としてまとめる学習過程 （本時1 / 1）		○			・時代の特色の要素について政治を中心に関連付け、一つの文章にまとめて表現している。	発表内容 シンキングシート ④

8 本時の展開

- (1) 本時の目標 時代の特色について政治を中心に関連付けてまとめている。
- (2) 準備物 シンキングシート④, 教科書, ファイル
- (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (○) (努力を要する生徒への 指導と手立て●)	評価規準 (評価方法)
<p>1. 前時までの内容を振り返り、4つの視点ごとにまとめる。</p> <p>政治 近世と中世を比べると、幕府の支配は同じだが、争いが少ない点が違う。理由は、武家諸法度を定めたり鎖国をしたりして大名を統制したから。</p> <p>産業 近世と中世を比べると、農民が商品作物を作ることは同じだが、工場制手工業が始まり分業と協業による生産を始めた点が違う。理由は、交通が発達し、作ったものを運びやすくなったから。</p> <p>文化 近世と中世を比べると、文化が各地に広まったことは同じだが、その担い手が町人であることが違う。理由は、人々が本を読んだり学んだりする機会があったから。</p> <p>百姓の暮らし 近世と中世を比べると、武士の生活を支えていたことは同じだが、厳しい制限を受けた点が違う。理由は、百姓への御触書が出されたから。</p> <p>2. 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">一言でいうと、近世とはどんな時代なのだろう？</div> <p>3. 「政治」「産業」「文化」「百姓の暮らし」を関連付けることのできるキーワードを見だし、その理由を説明する。</p>	<p>○中世との違いやその理由に着目してまとめさせる。</p> <p>○まとめた4つの文章の理由に着目させ、なぜ、そのように社会が変化したのかを考えさせる。</p>	

<p>【政治】 「安定」…支配体制が強化し、安定した政治をしようとしたから。</p> <p>【産業】 「安定」…戦争がなく社会が安定しているから、物を他の地方に運ぶことができるし、買ってくれる人もいるから。</p> <p>【文化】 「安定」…戦争がなく社会が安定しているから、庶民教育が広まり、文化を楽しむ人が増えたから。</p> <p>【百姓のくらし】 「厳しい統制」…武士と、百姓・町人という身分制度を全国にゆきわたらせ、武士の支配に都合よく利用されたから。</p> <p>4. 近世社会に最も影響を与えた事柄はどれかを考える。</p> <p>5. 近世の特色をまとめ、班で交流する。</p>	<p>○見いだしたキーワードの共通点を手掛かりに、「幕藩体制」が最も影響を与えたことを捉えさせる。</p> <p>○まとめる際には、「政治」を中心に書くこと、関係が深い言葉を使って他の視点も関連付けることを指導する。</p> <p>{ 言語活動 複数の事象を関連付けて1つの文章にまとめることができる。 }</p>	<p>幕藩体制と「文化・産業」か「百姓のくらし」のどちらからとの関連付けができていたのがB、両方について関連付けることができればA（シンキングシート）</p>
<p>期待される生徒の姿（発表内容） 幕藩体制という仕組みにより、社会が安定して文化や産業が発展したが、厳しい統制の中で、農民の生活は苦しい時代だった。</p>		

近世の特色をとらえるシンキングシート④

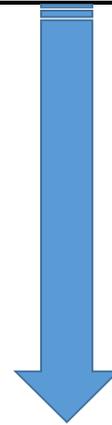
()番 名前()

○これまでの学習内容を振り返り、4つの要素ごとにまとめよう。

これまでの時間で学んだこと	
政治	
産業	
文化	
百姓のくらし	

1. 他の要素との関連付けを分析しよう。

要素	分析対象	なぜそうなった？(キーワード)	どんな影響を与えた？
政治		幕府が国内を させようと考えたから。	
産業		国内が だったから。	
文化		国内が だったから。	
百姓のくらし		幕府が百姓のくらしを しようと考えたから。	



2. キーワードから、近世の日本に最も影響を与えた事柄はどれかを考えよう。

自分の考え	
班の考え	



3. 近世とはどんな時代だったのだろうか。近世の特色をキーワードを用いて一つにまとめよう。

自分の考え (班員の良い考え)	
まとめ (近世の特色とは?)	